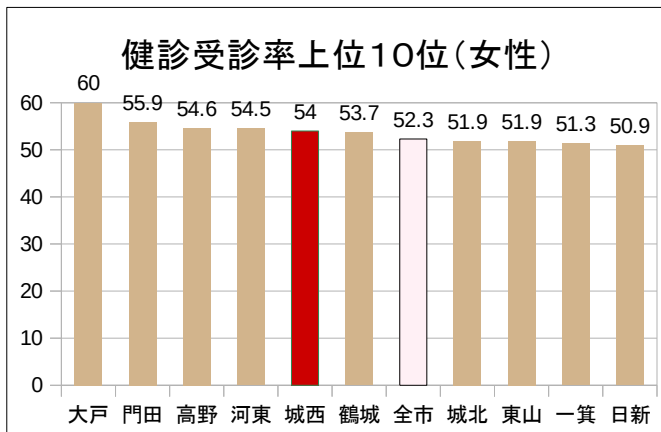
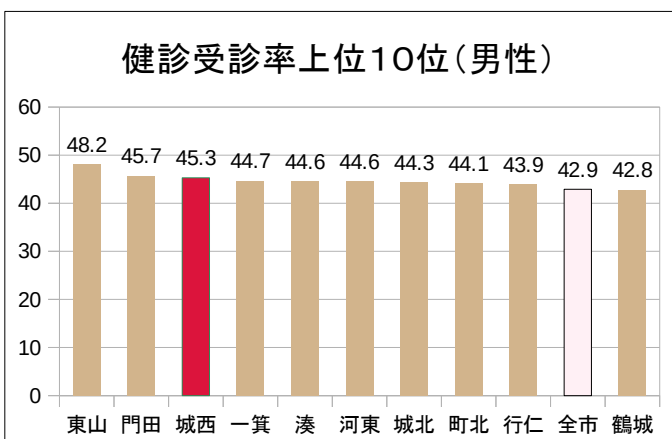
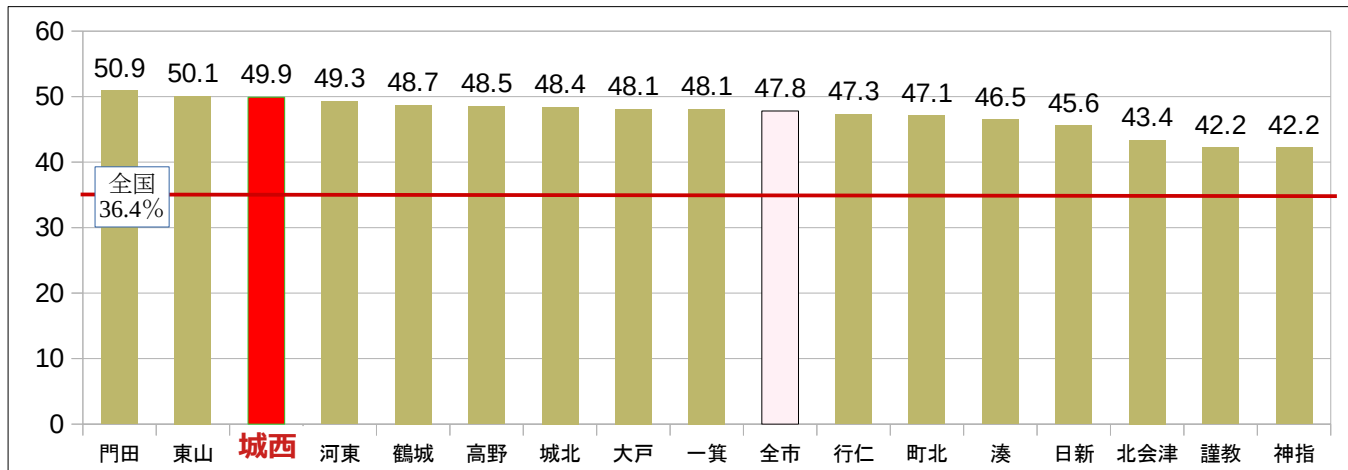


城西地区編

16地区の中で
城西地区はどの位置？

特定健診対象者数
1881人
(KDB データ)

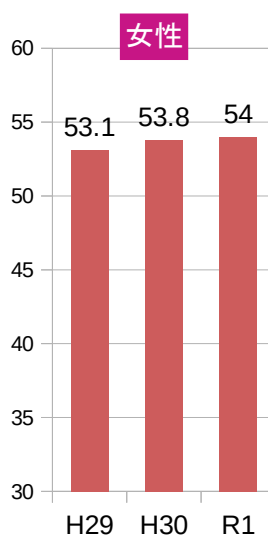
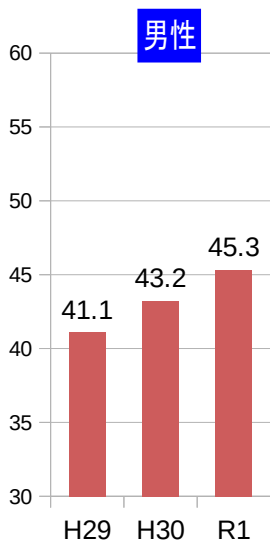
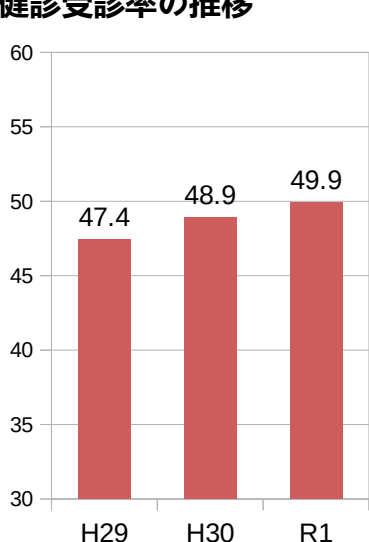
国民健康保険 特定健康診査受診率 (R1年度)



特定健診受診率は、16地区中第3位と上位です。

男女別では、男性3位、女性は5位でした。ですが、受診割合では、男性より女性のほうが高い状況です。

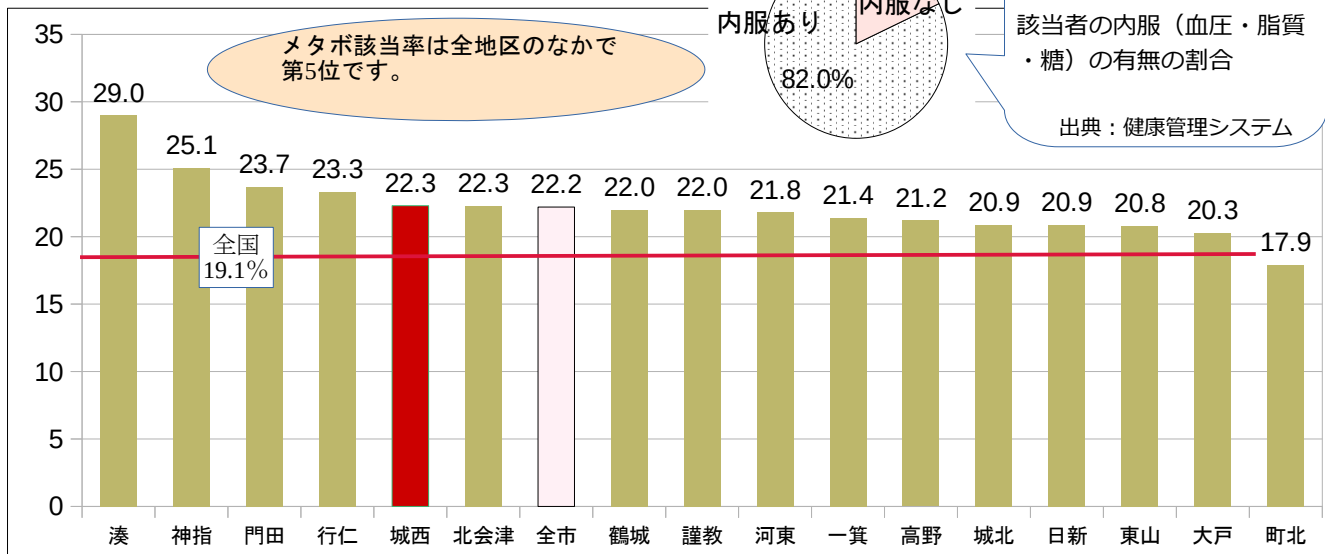
健診受診率の推移



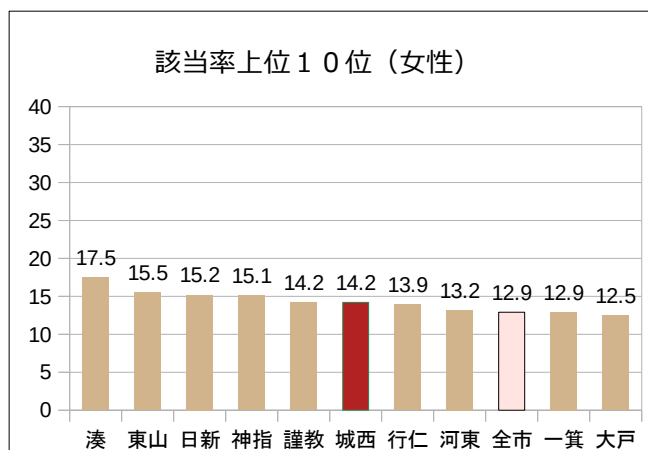
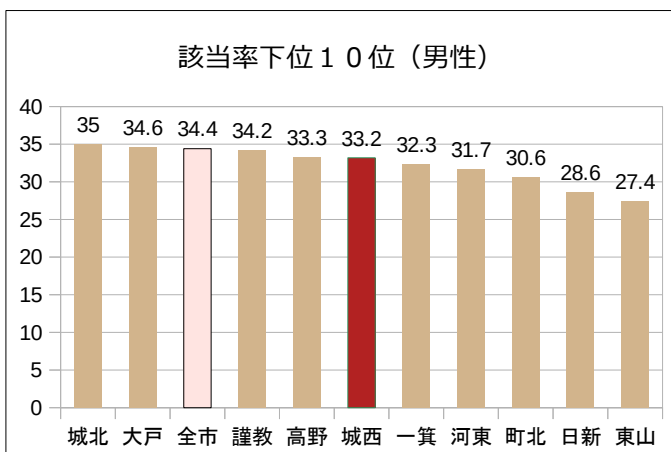
城西地区の健診受診率はここ3年間増加しています。

男性は女性に比べて受診率は低いです、ここ2年は2ポイントずつ伸びています。女性も微増傾向です。

メタボリックシンドローム該当者割合 (R1年度)



メタボリックシンドローム該当者割合 (男女別)

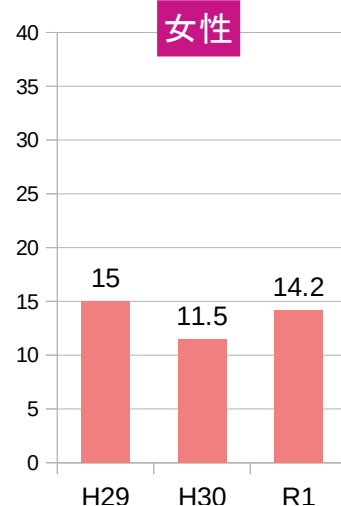
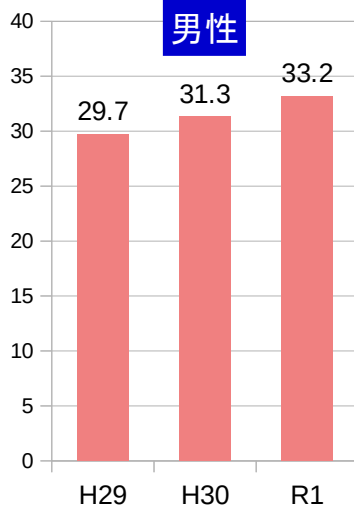
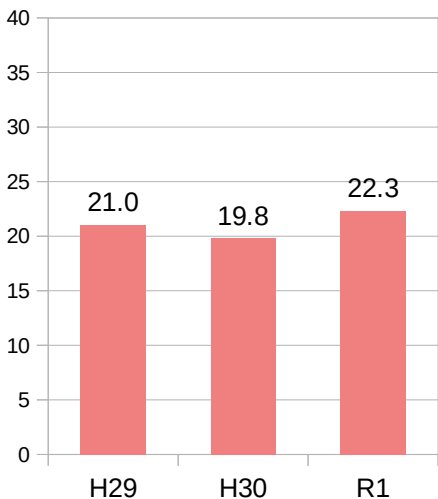


メタボリックシンドロームの該当者割合は、男女合計で22.3%で16地区の中で5番目に多い状況です。

男女別でみると、男性は全市割合より低く、女性は全市の割合より高い結果です。ですが、女性に比べ男性の該当割合は倍以上になっています。

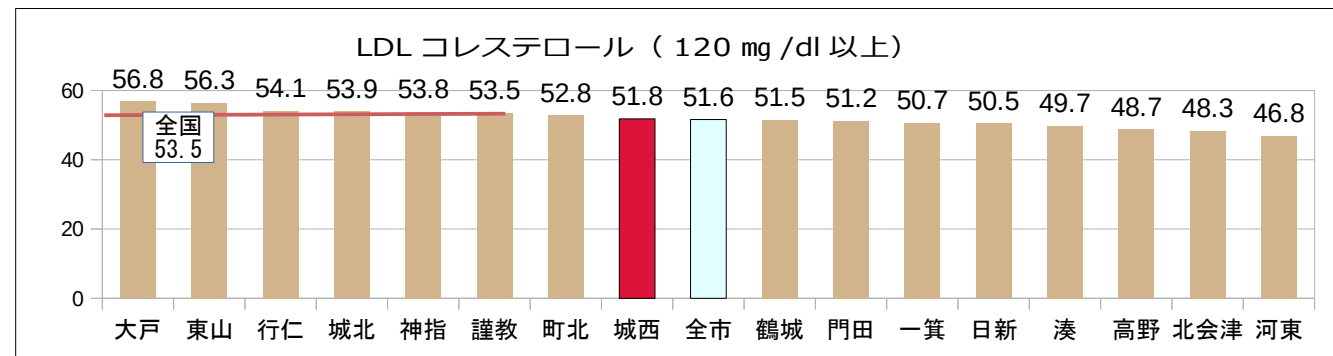
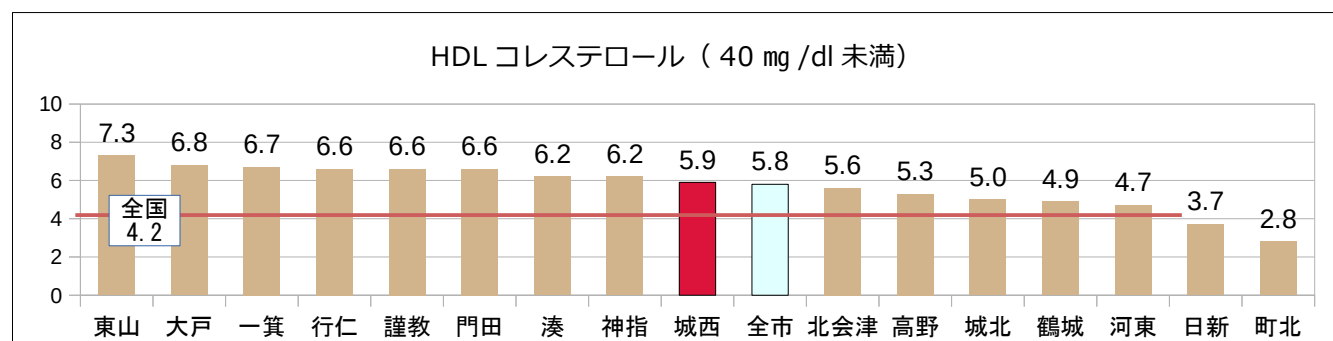
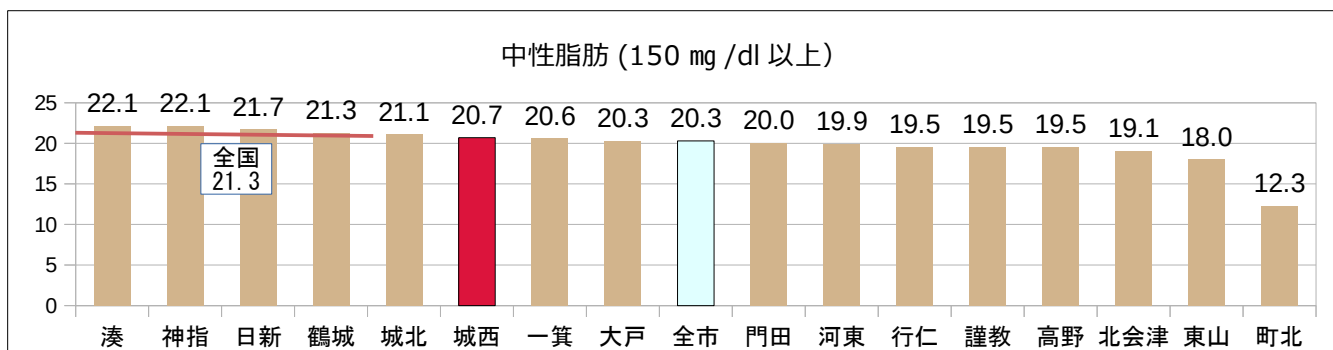
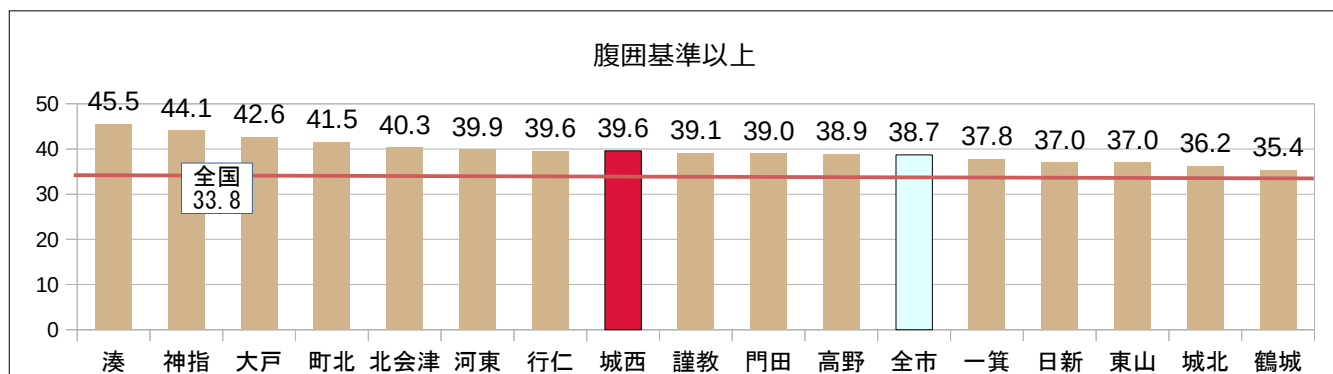
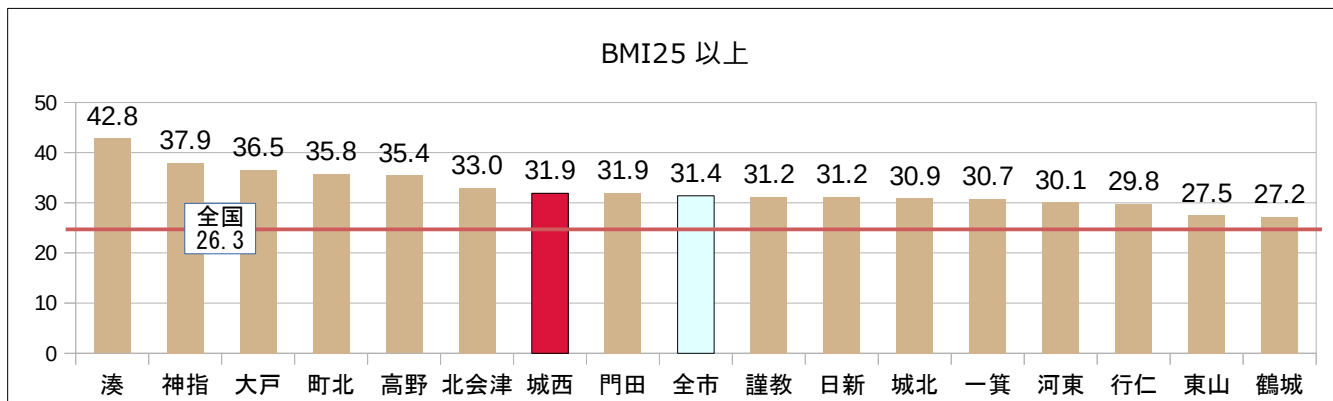
メタボリックシンドローム該当者割合の推移

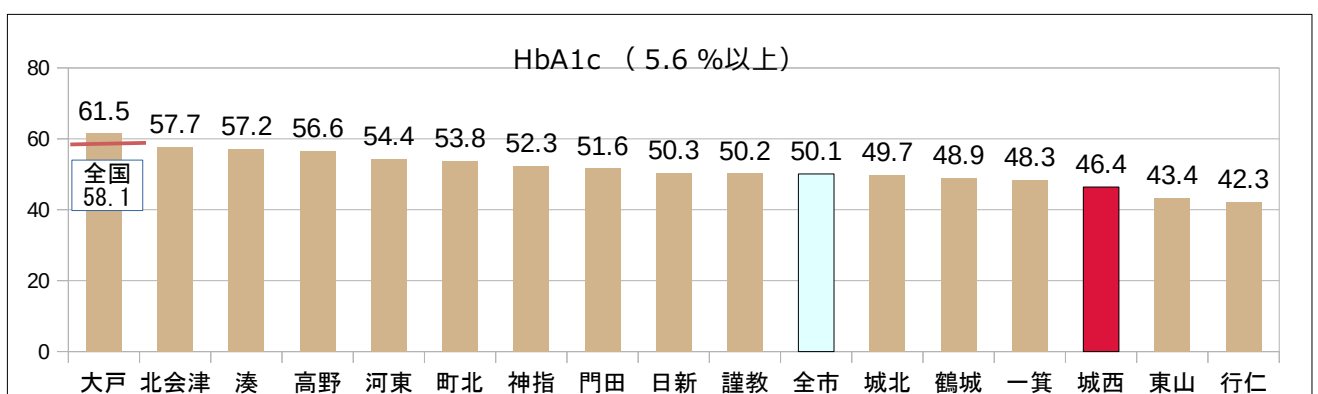
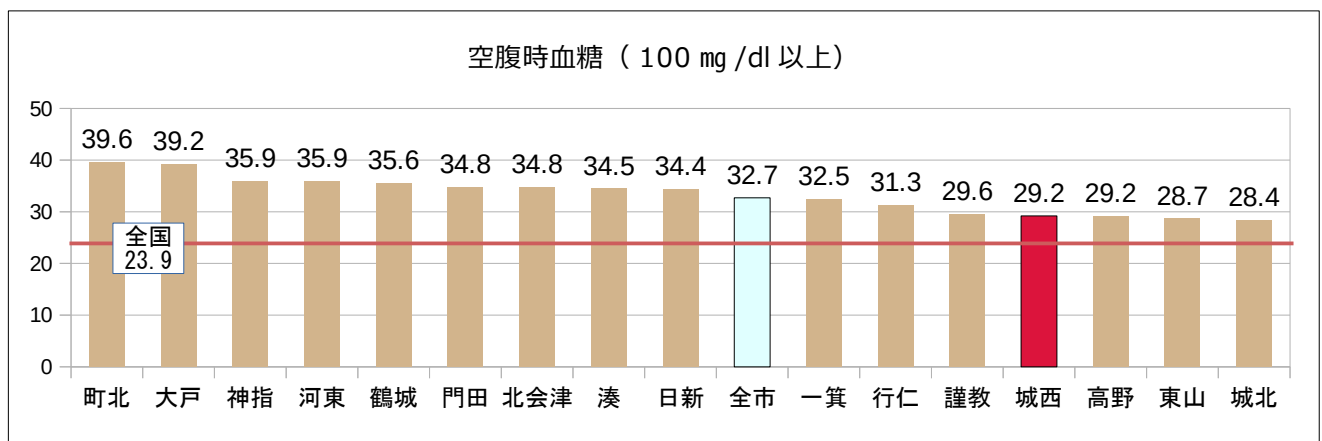
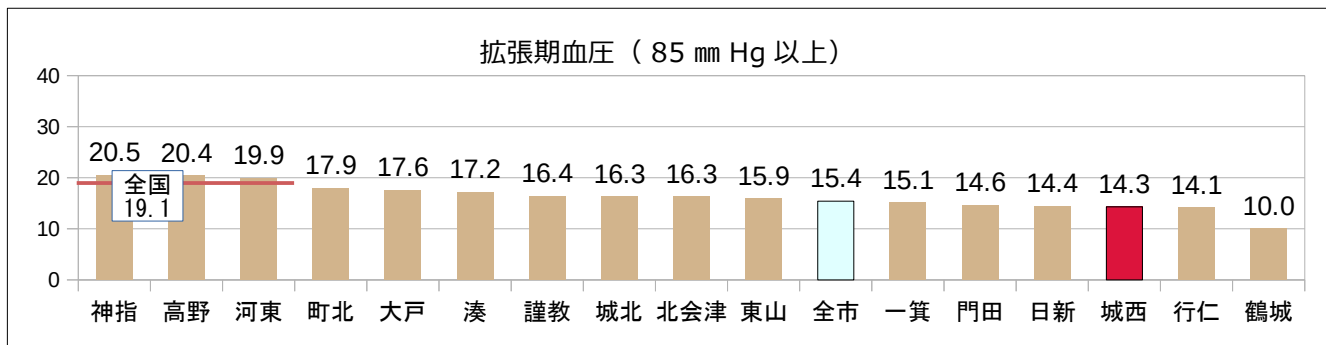
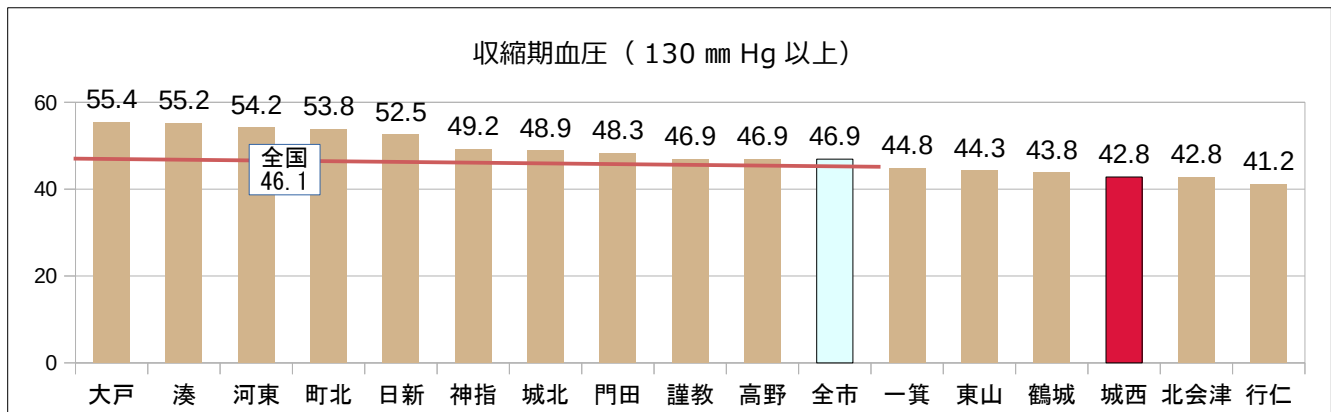
メタボリックシンドローム該当者の割合をみると、ここ3年間ではR1が一番多い結果でした。男性は年々増加しています。



各検査項目をみてみましょう。

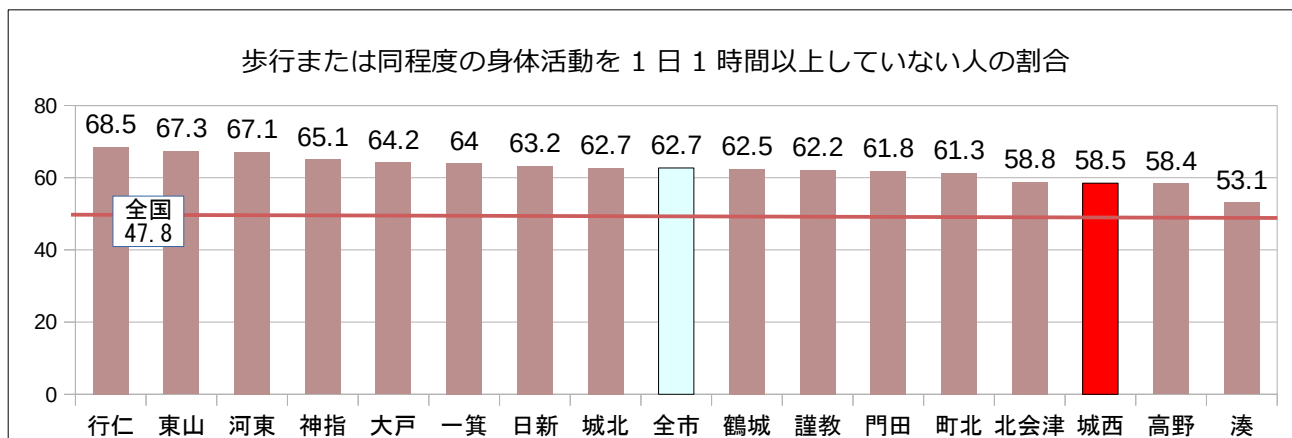
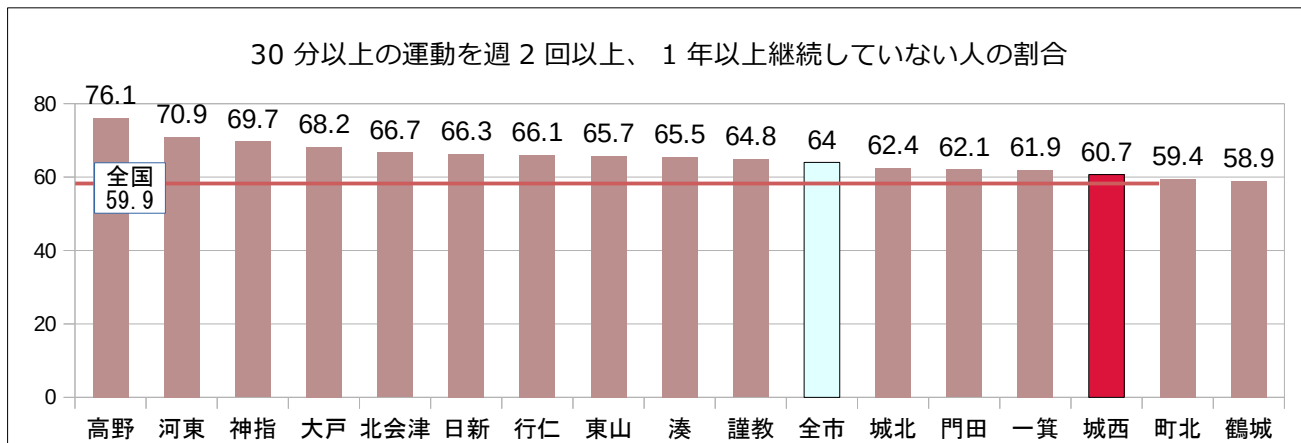
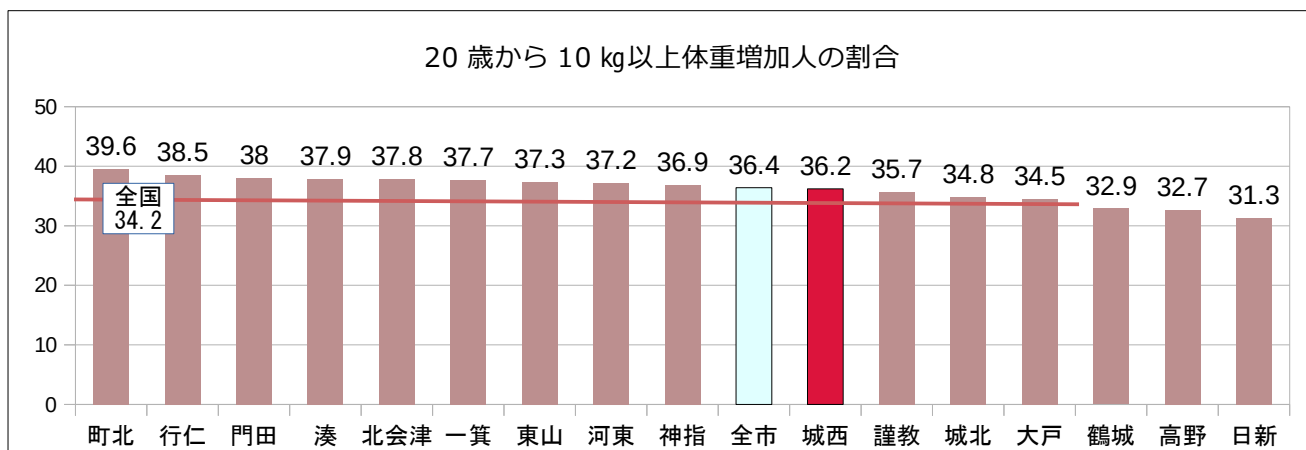
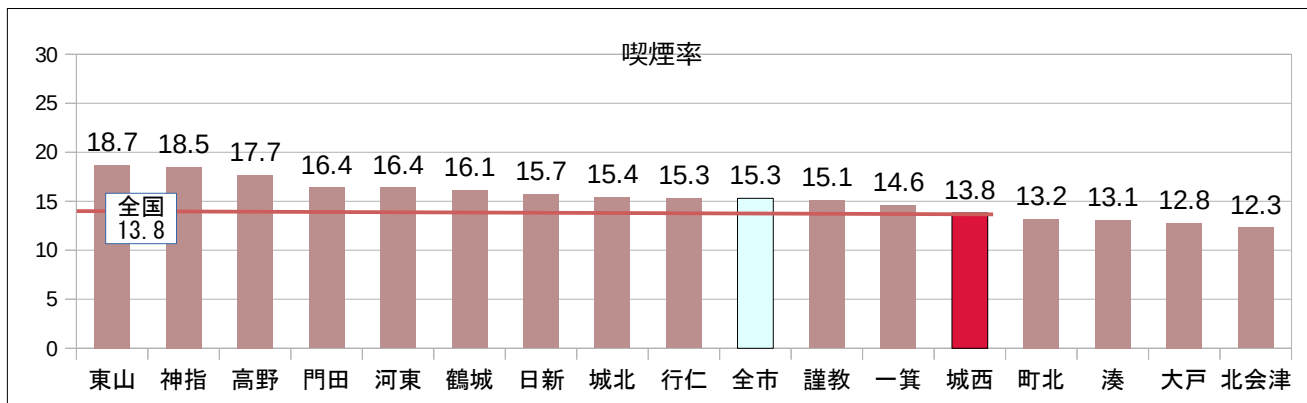
(R1年度健診結果)



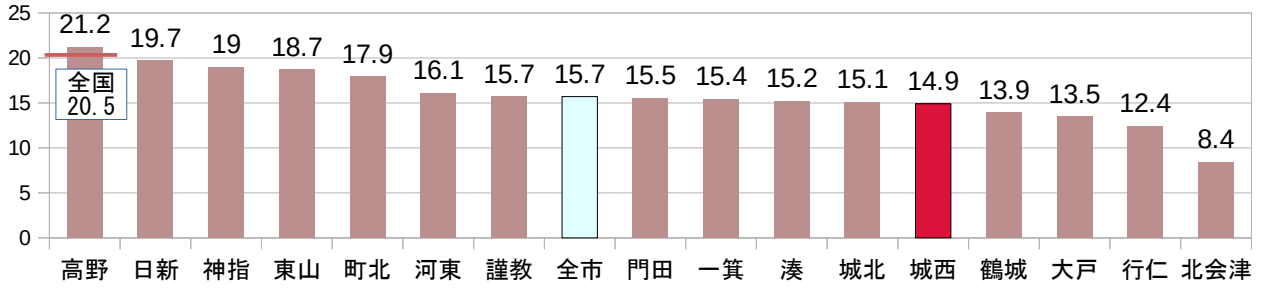


生活習慣（問診項目）はどんな傾向でしょう？

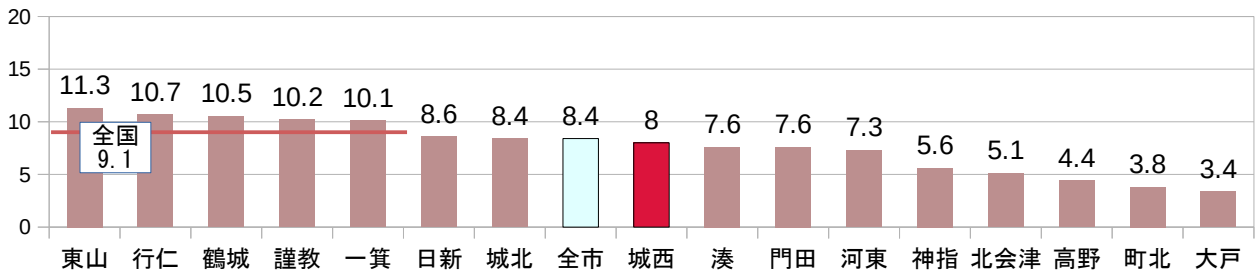
（R1年度健診の問診結果）



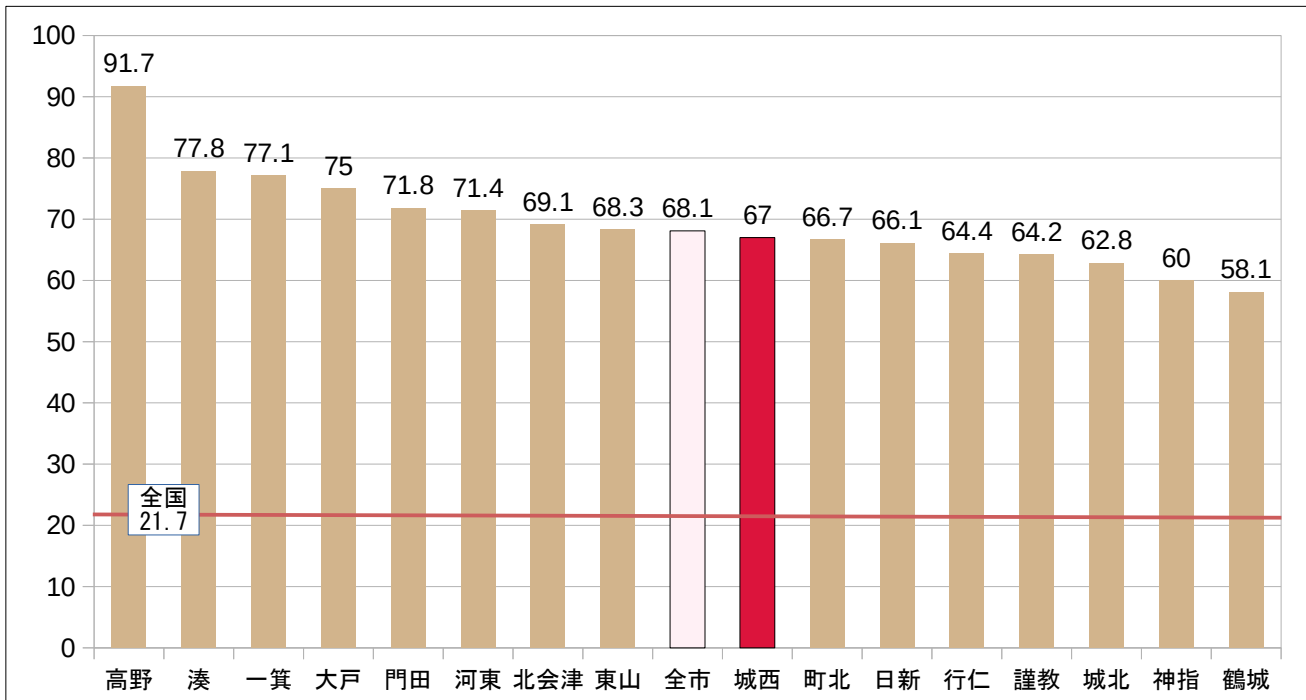
間食や甘いものを毎日摂取している人の割合



朝食を週3回以上抜く人の割合



特定保健指導利用率



※出典：北会津地区は健康管理システム

検査項目や生活習慣（問診項目）で全市の割合より多い項目を男女別でみると・・・

腹囲が基準値以上の人の割合：8位／16地区

順位	男性	順位	女性
1	大戸 75	1	神指 30.2
2	町北 65.3	2	河東 26.6
3	北会津 62.8	3	日新 26.4
4	行仁 61.7	4	謹教 26.3
5	湊 61	5	湊 25.4
6	神指 60.7	6	城西 25
7	門田 60.6	6	大戸 25
8	城西 59.5	8	高野 24.6

腹囲が基準値以上の人の割合は全市の割合よりやや多い結果でした。

男性は8番目に多く、約6割の人が基準値（85cm）を超えています・

女性は6番目に多い割合でしたが、1/4の人が基準値（90cm）以上です。

中性脂肪（150mg/dl以上）の人の割合：6位

順位	男性	順位	女性
1	大戸 34.6	1	日新 20.4
2	湊 32.9	2	城西 16.3
3	城北 31.3	3	鶴城 16.2
4	門田 29.8	4	行仁 16
5	行仁 29.3	4	神指 16
5	神指 29.2	6	河東 15.9
7	鶴城 28.9	7	高野 15.4
8	一箕 28.3	8	一箕 14.7
9	謹教 28	9	謹教 13.9
10	城西 26.6	10	城北 13.7

中性脂肪が基準値より高い人の

割合を男女別でみると、男性が10位で、女性は16地区の中で2番目に多い結果でした。

HDLコレステロール（40mg/dl未満）

の人の割合：9位

順位	男性	順位	女性
1	大戸 15.4	1	城西 3
2	謹教 14.8	1	北会津 3
3	東山 13	3	城北 2.9
4	一箕 12.8	4	神指 2.8
5	門田 12.6	4	東山 2.8
6	高野 12.5	6	行仁 2.4
7	行仁 12.1	7	河東 2.2
8	神指 10.1	8	大戸 2.1
9	城西 9.8	9	一箕 1.9
9	湊 9.8	9	門田 1.9

HDLコレステロールが基準値未満の人の割合を男女別でみると、男性が9位で、女性は1番多い結果でした。